



「つながりのステージ はじめの会」

新しい学年がスタートして2か月、であいのステージが終わり、つながりのステージが始まります。であいのステージはじめの会で「友達をもっともっと笑顔にしよう」のもと、1000人以上の笑顔が集まるなんてとても幸せなことだから、友達や先生のすてきなところをいっぱいみつける「であいのステージ」にしましょうということをお話しました。毎朝たくさんの元気なあいさつをもらえて、私にとってとてもすてきな出会いがあった、であいのステージでした。皆さんの周りにも、すてきな出会いがあったことと思います。

たくさんのすてきな出会いがあったので、この調子で出会った仲間ともっともっとつながっていく「つながりのステージ」になることを期待しています。

毎朝、たくさんの子とあいさつを交わしていますが、とてもうれしいのは、あいさつを返すだけでなく、「今日も一日頑張ります」と言葉を返してくれたり、剣道やそろばんなどの習い事の様子を教えてくれたりする子がいることです。

先週、地域のゴミ当番で、村合橋のところで交通整理をしていました。集団登校の時間帯だったので、会った子もいましたね。2時間くらい立っていましたので、小学生の皆さんだけでなく、地域の方々や中学生・高校生、仕事に行く外国の方など、たくさんの人とあいさつを交わしました。とてもうれしかったのは、車の窓を開けて声をかけてくれたり、手を振ったり会釈をしてくれたりした人がいたことです。あいさつだけでなく、それに付け足しの言葉があったり、ちょっとした動作がついたりすると、私のことを大切に思ってくれているのだと感じて、幸せな気分になります。「つながる」とはこういうことです。

もう一つ、つながって幸せな気分になるものに、「聞く」があります。今も、私の話を一生懸命に聞いてくれていてうれしいのですが、皆さんもお話を聞いてもらって、うれしいなど思ったことがあるでしょう。相手とつながりたいと思って話しているのに、相手がスマホをいじりながら話を聞いていたり、どこかを向いて聞いていたりすると、悲しい気持ちになります。話をしている仲間のことを大切に思って、心を込めて聞くこと、それでお互い幸せな気分になります。「つながる」とはこういうことです。

袋井北小学校の校歌に、「日ごと 集う 楽しさよ」という歌詞があります。人間は一生のうちに逢うべき人に一番いいタイミングで逢えるといえます。袋井北小学校 150 周年という記念すべき年に出会った大切な仲間と集う、つながることで、楽しく、幸せな毎日を過ごしましょう。これが私の願いです。

学校だより「ともえ」などを含め、日々の袋井北小(各学年)の様子については、ホームページに記事を掲載していきます。ホームページのQRコードを「ともえ」のタイトルの右側に掲載してありますので、ぜひ御覧ください。

○袋井北小学校の教育について

今年度も、教育目標「夢いだき とともに高め合う子」を継続し、目標に向かって子供たちが一步一步成長することができるように、全職員で支援しています。子供たちの成長を支援していくためには、「家庭」と「地域」、そして「学校」が、互いに協働し、子供を支え、見守っていく必要があります。地域の宝物である子供たち一人一人の確かな成長につながりますよう、今後とも、より一層の御理解・御協力をお願いいたします。

学校教育目

夢いだき → 自分の目標をしっかりともち、目標達成に向けて努力する

とともに高め合う子 → 友達と学び合い、認め合い、励まし合いながら活動する

本校職員が子供を支援、指導していく際に、大切にしている4つの柱があります。そのうちの「受容」と「ボイスシャワー」については、保護者の皆様にも地域の皆様にも御理解いただきたいと考えています。

「受容」とは

子供の環境や実態、その時々諸事情などを理解した上で、子供一人一人を掛け替えのない存在として大切に、子どもの話をしっかりと聞き、言葉や態度にできない前向きな思いを含めて共感的に受け止め、子供に寄り添ったり、一人一人の実態に応じた接し方をしたりしていくこと。

「ボイスシャワー」とは

子供の努力や頑張り、成長をつぶさにとらえ、認め、励ますこと。子供の行動を改めさせたいと思ったら、頑張っている子供を褒めることで気付かせる。たくさん褒めて勇気づけ、自信をもたせることで、子供の主体性や自己肯定感、自己有用感を育む。

家庭や地域、学校という場で、子供にかかわるすべての大人が、この2つの柱を意識して積極的に関わっていくことが、子供が個々のペースで目標に近づいていき、望ましい成長につながると考えます。

○「交通安全リーダーと語る会」を実施しました！

先日、外部や地域の皆様をお迎えして、「交通安全リーダーと語る会」を実施しました。6年生全員と職員が参加し、全体会を行ったのち、地区ごとに通学路の危険な場所、登校時に困っていることなどについて、意見を出し合い、対応策、解決策を話し合いました。通学路の危険箇所について改めて確認することができ、有意義な話し合いとなりました。

登下校では、心配な子供の姿が報告されています。生徒指導主任を中心に指導をしますが、御家庭でも、命を守るために交通安全ルールを守り、危険な行動はとらないといった点を確認していただくようお願いいたします。

【お願い】

今年度も、台風や大雨による予報が予想されます。配布した「自然災害発生時、警報発表・避難情報発表時等に伴う学校の対処」のとおり対応をお願いいたします。激しい大雨や通学路の冠水、河川の増水で危険な場合など、安全に登校ができないような場合は、家庭ごとに判断し、登校を遅らせて構いません。安全第一で登校するようお願いいたします。

また、児童送迎時の駐車についてお願いがあります。本校南側の道路は、交通量が多いうえ登下校時には多くの児童が歩行します。つきましては、児童を車両から降ろす際には、体育館前の駐車場やプール西側駐車場、中久能公会堂前に駐車していただくようお願いいたします。